

乙津豊彦12年間の軌跡

議会では

◆ 第24代福生市議会議長(2期目後半)

◆ 東京都市議会議長会副会長、西多摩地区議長会会長、

◆ 東京市町村総合事務組合監査委員、全国市議会議長会基地協議会相談役 (議長の間)

◆ 建設環境委員長(1期2年目)、議会運営委員長(2期目前半)、総務文教委員長(3期目後半)

◆ 正和会会長 (3期目前半)

◆ 一般質問(議長就任期間を除き毎回、合計40回)

● 取り組みました

◆ 内出交番前交差点の改良を提案(福生市、西多摩建設事務所)

新奥多摩街道と睦橋通りが交差し、立川方面からあきる野方面に左折する車が多いことから安全対策を申し入れました。

その結果、一部(交番前から福生方向)横断歩道を歩車分離方式とし歩行者が安全に横断できるよう改良されました。新奥多摩街道の立川方面からの車線を3車線とし、矢印により車の進行を制御することにより安全な交差点になり

ましたが、渋滞が慢性化していますので改善を要望しています。



内出交番前交差点(矢印信号)

◆ 熊川通り内出地区雨水処理整備を要望(福生市)

市道178号線(熊川通り)内出地区は狭あい道路のため側溝が整備されておらず、雨水処理のた



新設された排水溝

めの雨水枡が埋められているもののゲリラ豪雨が降ると雨水を処理しきれず冠水してしまいました。そこで、道路の中央部に排水溝を設置し雨水を流すことにより冠水しないよう工事を行いました。

◆ 五日市街道の踏切に信号機設置を要望(福生市、西多摩建設事務所、米軍、JR貨物)

都道主・地7号線(杉並・あきる野線、通称五日市街道)の砂川街道踏切(基地引込線)はほとんど閉まることなく、一時停止による砂川方面への渋滞の原因となっています。

そこで、この踏切に信号機を設置し、踏切が開いている間青信号にすることにより一時停止する必要がなくなることから設置を要望



新設された踏切信号機

しました。関係機関が多く福生市が中心となりまとめていただきましたが市長のご尽力のおかげで実現しました。

◆ 国道16号線拡幅工事に意見や要望を(福生市、相武国道事務所)

八王子〜瑞穂拡幅事業が行われています。武蔵野橋架替えに際しては説明会に毎回出席し、地元の要望を国に申し入れました。

小荷田交差点から武蔵野橋南交差点までの間は6車線となりました。拡幅に際し、多摩工高入口交差点が閉鎖されるとの説明を受け、見直しを要望しました。利用者が多いとのことでも国も交差点の存置を認め熊川から昭島方面への通行が確保されました。相武国道事務所に感謝したいと思います



国道16号線松原地区

